

九重山

○火山活動度レベル

火山活動度レベルは、1 (静穏な火山活動)でした。

○概 況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

○噴煙活動の状況

噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は 400m(3月:600m)で、特に異常は認められませんでした(図1、図2)。

○地震・微動活動の状況

地震の日回数は0～4回で推移しましたが、13日には17回発生しました(図1、図2)。また、地震の月回数は44回(3月:32回)でした。このうち、20個の地震の震源が求めましたが、これらの震源は、久住山の北西5～8km(図3)で、火山活動には直接関係ないものと思われます。

なお、火山性微動は発生しませんでした。

○地殻変動の状況

GPSによる地殻変動観測では、長者原 - 牧ノ戸峠、長者原 - 坊ガツル、坊ガツル - 牧ノ戸峠の各観測点間の基線長には、火山活動に起因する変化はありませんでした(図4)。

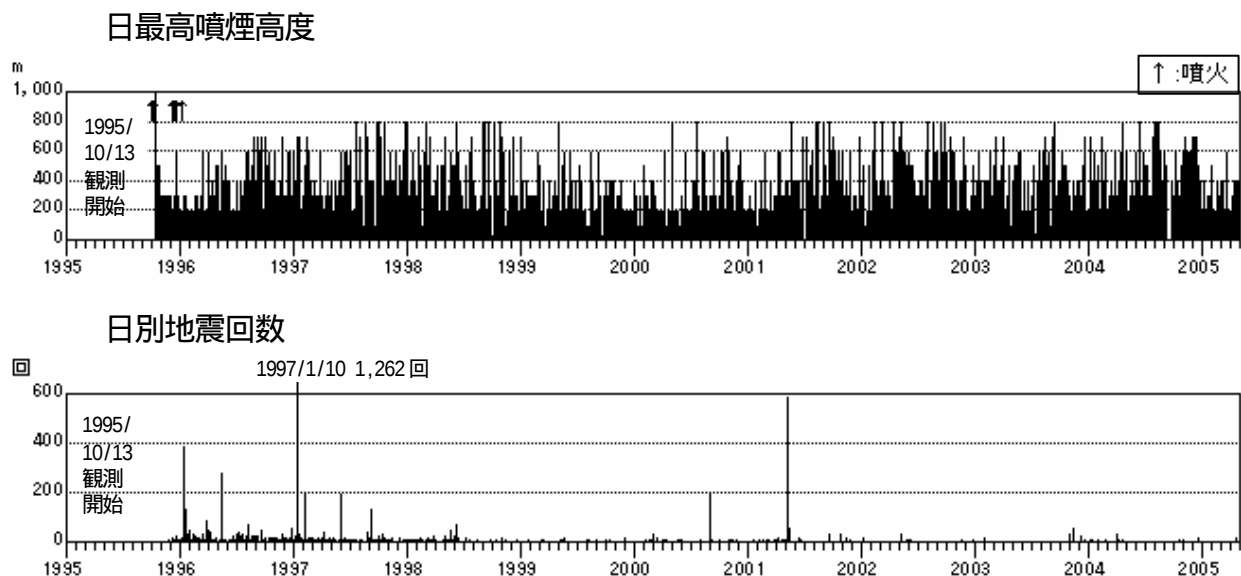


図1 火山活動経過図(1995年10月12日～2005年4月30日)

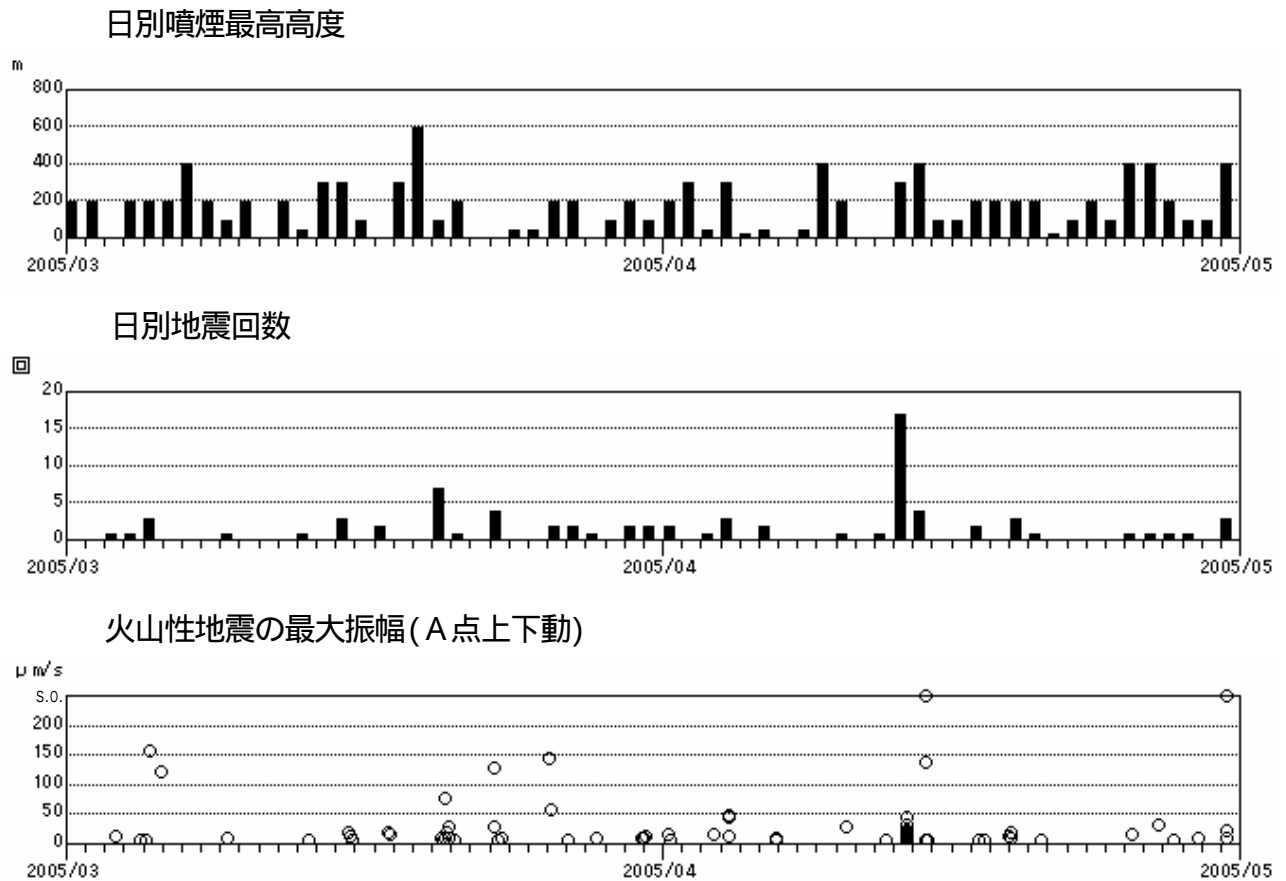


図 2 火山活動経過図(2005 年 3 月 1 日 ~ 4 月 30 日)

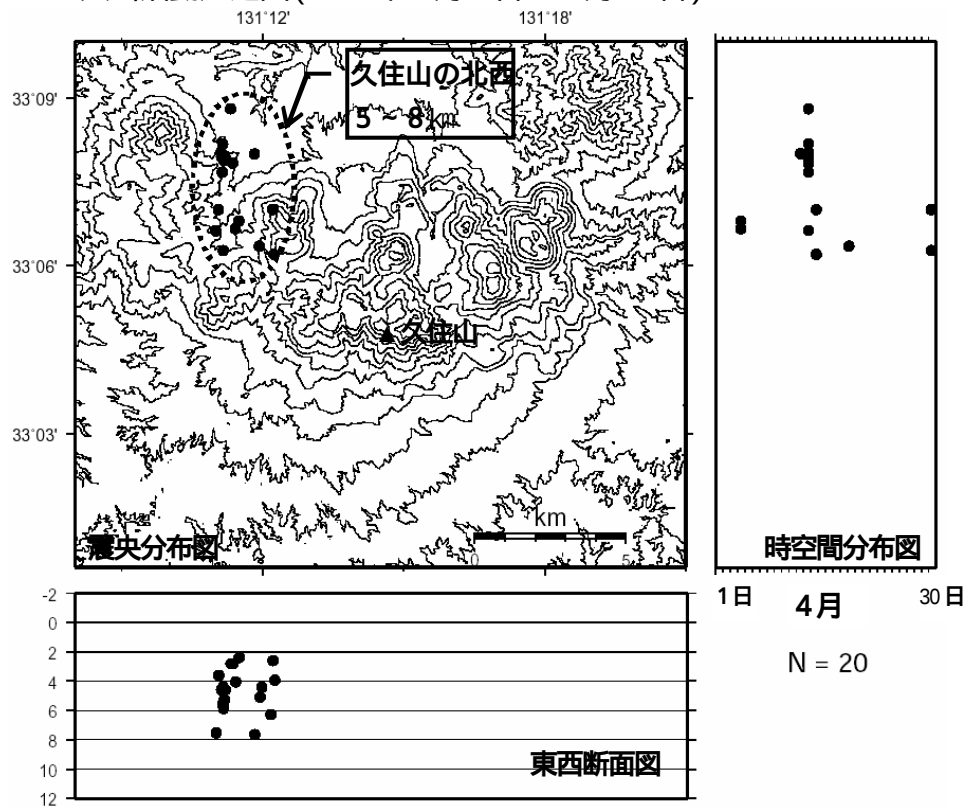


図 3 火山性地震の震源分布図(2005 年 4 月 1 ~ 30 日)

本資料は、防災科学技術研究所、気象庁のデータを用いて作成している。

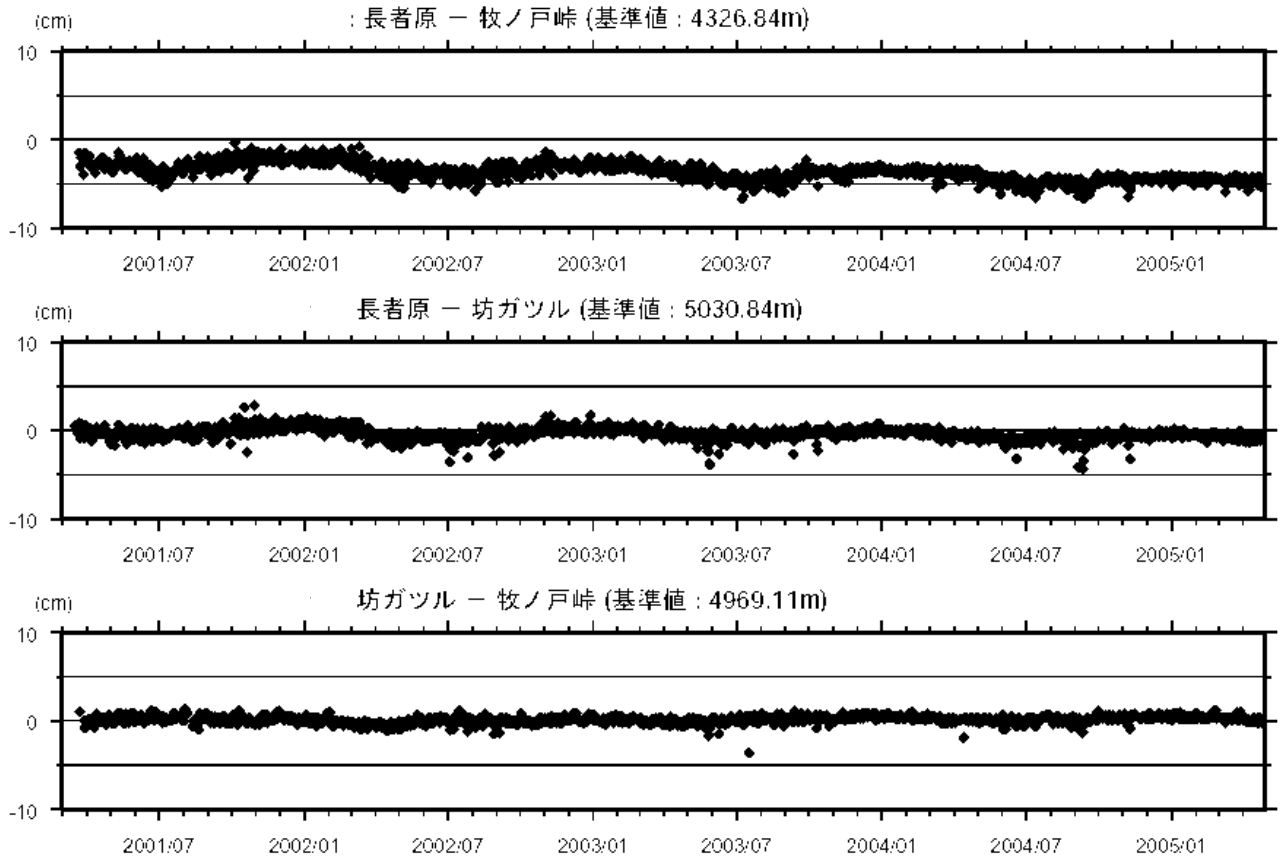
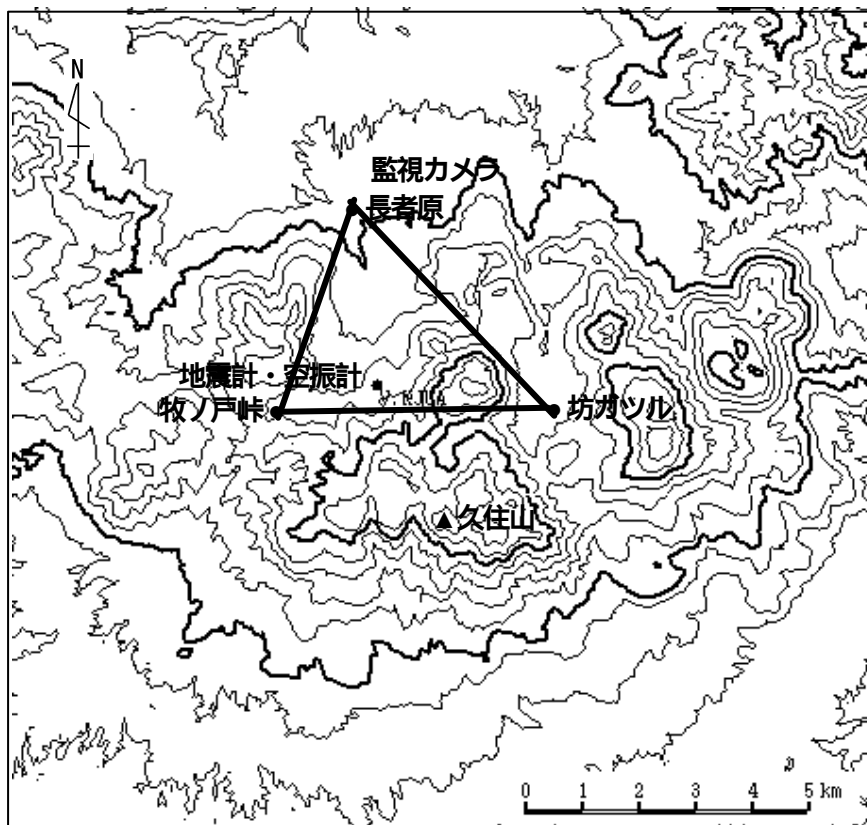


図4 GPSによる基線長変化図(2001年3月1日～2005年4月30日)



気象庁観測点
監視カメラ1点(長者原)
地震計1点()
空振計1点()
GPS3点(●)

図5 観測点配置図